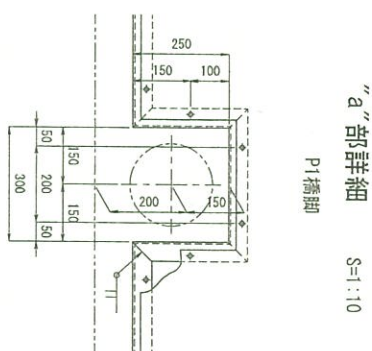
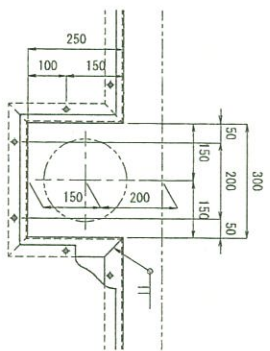


- K-10 (製作数:4)
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 2770 (SMK400)
 - 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 2770 (SMK400)
 - 3 - L 65 x 65 x 6 x 1258
 - 1 - PL 90 x 3.2 x 1308
 - 1 - PL 90 x 3.2 x 1288
 - 3 - PL 190 x 12 x 295 (SMK400)
 - 12 - BN M16 x 45 (2-4)
 - 12 - BN M10 x 35 (2-4)
 - 3 - U BOLT 呼び 320
 - 6 - U BOLT 呼び 150

Z1	
P1	460,986
P2	460,273
P4	458,386
P5	457,679
P6	457,180
P7	456,806



“a”部詳細 S=1:10
P1橋脚



“a”部詳細 S=1:10
P2橋脚、P5橋脚～P7橋脚

- (注)
1. 指定なき材料は、全てSS400とする。
 2. 溶剤除去剤以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
 3. 船材は、全て溶融亜鉛めっきとする。船材の付着量は、JIS H8041 H025とする。但し、ボルト・ナットおよび板厚 3.2mm未満の船材は、H025とする。
 4. ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し、ボルト径+3mmを標準とする。
 5. 床材に鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔0.7m程度に箇所程度設けるのが良い。

実施設計

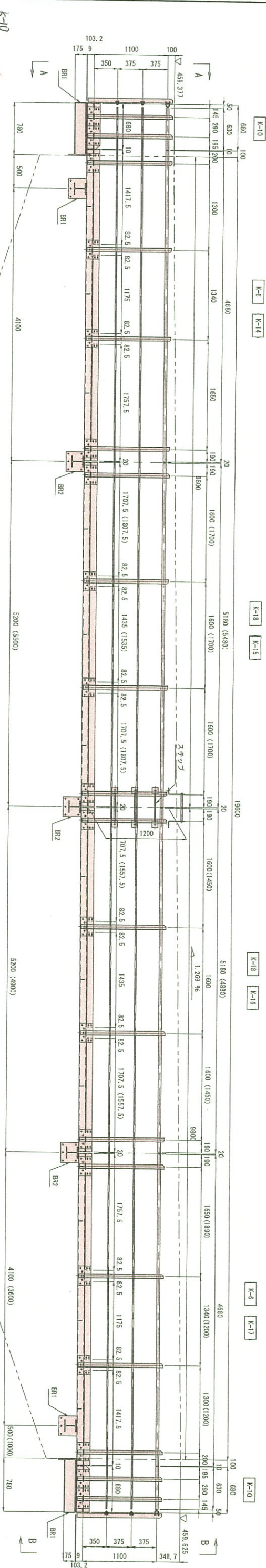
平成 31年度 工事番号 第19-41320-041号	
工事種別	道路
工事内容	道路橋りょう整備(保通)工事(保路上部)
下部工検査路(その4)	
図面番号	471 / 481
図面名	検査路
検査会社	検査会社
2221 建設技術研究所	検査員 検査員
	検査員 検査員
	検査員 検査員

検査報告書 検査報告書

下部工検査路(その6)

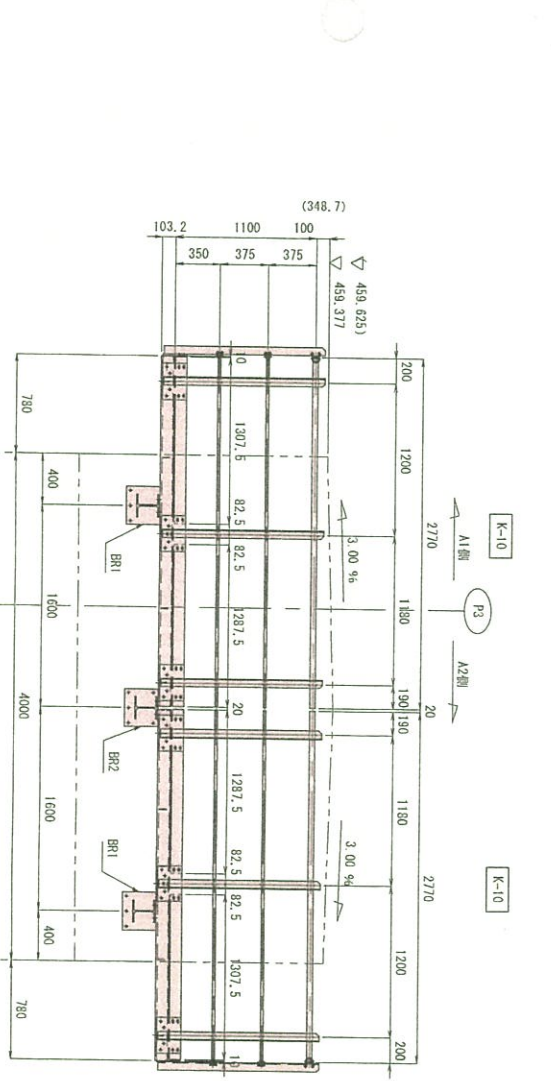
S=1:30

P3橋脚 正面図

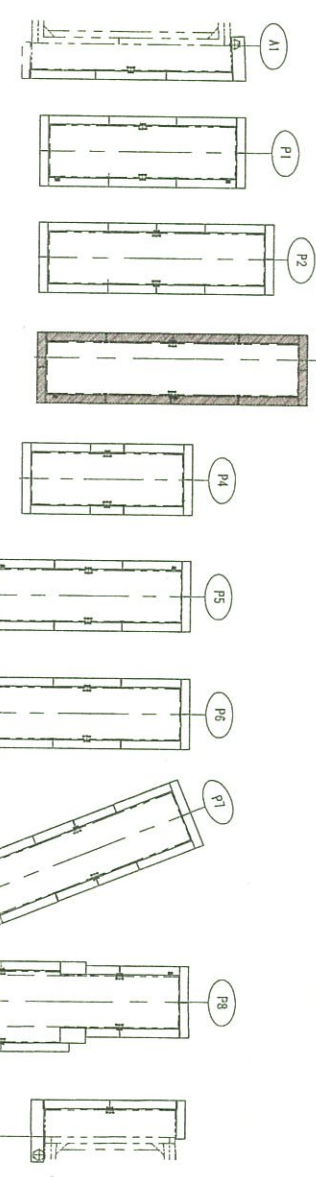


- K-10 (製作数:4)**
 - 1- PIPE φ42.7 x 2.3 x 630 (STK400)
 - 2- PIPE φ21.7 x 1.9 x 630 (STK400)
 - 4- L 65 x 65 x 6 x 1258
 - 1- PL 90 x 3.2 x 660
 - 2- PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
 - 8- BN M16 x 45 (Z-4)
 - 2- U.BOLT 呼び 32C
 - 4- U.BOLT 呼び 15C
- K-6 (製作数:2)**
 - 1- PIPE φ42.7 x 2.3 x 4880 (STK400)
 - 2- PIPE φ21.7 x 1.9 x 4880 (STK400)
 - 4- L 65 x 65 x 6 x 1258
 - 1- PL 90 x 3.2 x 1416
 - 1- PL 90 x 3.2 x 1175
 - 4- PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
 - 16- BN M16 x 45 (Z-4)
 - 4- U.BOLT 呼び 32C
 - 8- U.BOLT 呼び 15C
- K-14 (製作数:1)**
 - 1- PIPE φ42.7 x 2.3 x 4880 (STK400)
 - 2- PIPE φ21.7 x 1.9 x 4880 (STK400)
 - 4- L 65 x 65 x 6 x 1258
 - 1- PL 90 x 3.2 x 1416
 - 1- PL 90 x 3.2 x 1175
 - 4- PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
 - 16- BN M16 x 45 (Z-4)
 - 4- U.BOLT 呼び 32C
 - 8- U.BOLT 呼び 15C
- K-15 (製作数:1)**
 - 1- PIPE φ42.7 x 2.3 x 5480 (STK400)
 - 2- PIPE φ21.7 x 1.9 x 5480 (STK400)
 - 4- L 65 x 65 x 6 x 1258
 - 1- PL 90 x 3.2 x 1808
 - 1- PL 90 x 3.2 x 1535
 - 1- PL 90 x 3.2 x 1758
 - 4- PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
 - 16- BN M16 x 45 (Z-4)
 - 4- U.BOLT 呼び 32C
 - 8- U.BOLT 呼び 15C
- K-16 (製作数:1)**
 - 1- PIPE φ42.7 x 2.3 x 4880 (STK400)
 - 2- PIPE φ21.7 x 1.9 x 4880 (STK400)
 - 4- L 65 x 65 x 6 x 1258
 - 1- PL 90 x 3.2 x 1558
 - 1- PL 90 x 3.2 x 1435
 - 1- PL 90 x 3.2 x 1558
 - 4- PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
 - 16- BN M16 x 45 (Z-4)
 - 4- U.BOLT 呼び 32C
 - 8- U.BOLT 呼び 15C
- K-18 (製作数:2)**
 - 1- PIPE φ42.7 x 2.3 x 5180 (STK400)
 - 2- PIPE φ21.7 x 1.9 x 5180 (STK400)
 - 4- L 65 x 65 x 6 x 1258
 - 1- PL 90 x 3.2 x 1708
 - 1- PL 90 x 3.2 x 1435
 - 1- PL 90 x 3.2 x 1708
 - 4- PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
 - 16- BN M16 x 45 (Z-4)
 - 4- U.BOLT 呼び 32C
 - 8- U.BOLT 呼び 15C
- K-17 (製作数:1)**
 - 1- PIPE φ42.7 x 2.3 x 4880 (STK400)
 - 2- PIPE φ21.7 x 1.9 x 4880 (STK400)
 - 4- L 65 x 65 x 6 x 1258
 - 1- PL 90 x 3.2 x 1758
 - 1- PL 90 x 3.2 x 1175
 - 1- PL 90 x 3.2 x 1418
 - 4- PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
 - 16- BN M16 x 45 (Z-4)
 - 4- U.BOLT 呼び 32C
 - 8- U.BOLT 呼び 15C

A - A (B - B)



- K-10 (製作数:4)**
 - 1- PIPE φ42.7 x 2.3 x 2770 (STK400)
 - 2- PIPE φ21.7 x 1.9 x 2770 (STK400)
 - 3- L 65 x 65 x 6 x 1258
 - 1- PL 90 x 3.2 x 1288
 - 1- PL 90 x 3.2 x 1288
 - 3- PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
 - 12- BN M16 x 45 (Z-4)
 - 3- U.BOLT 呼び 32C
 - 6- U.BOLT 呼び 15C



配置図

1. 特記なき材料は、全てSS400とする。
2. 引栓ト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
3. 部材は、全て溶接面部めつきとする。溶接の付着量は JIS H8041 H0.55 とする。但し、ボルト・ナットおよび板厚 3.2mm未満の部材は H0.25 とする。
4. ボルト孔は、メッキ付部を考慮し、ボルト径+3mmを標準とする。
5. 床材に鋼板を使用する場合は、直径10mmの挿入孔を間隔(0.7m)程度に1箇所程度設けるのが望ましい。
6. 平面図、各部詳細は“下部工検査路(その7) 16~18”参照のこと。

実施設計

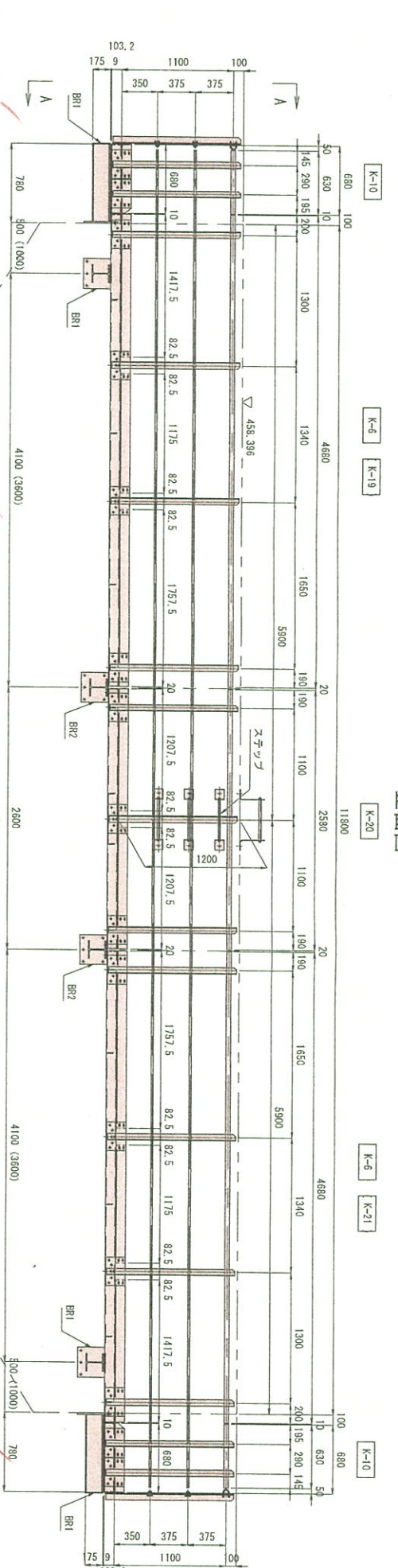
平成 31年度 工事番号	第19-41320-0047号
実施年度	2019年度
建設機リよう整備(所定)工事(橋梁工部)	
下部工検査路(その6)	
図面番号	413 / 488
設計者	佐藤 隆夫
校核者	佐藤 隆夫
承認者	佐藤 隆夫
設計会社	株式会社 佐藤隆夫設計事務所
設計場所	福島県 橋中建設事務所

下部工検査路(その8)

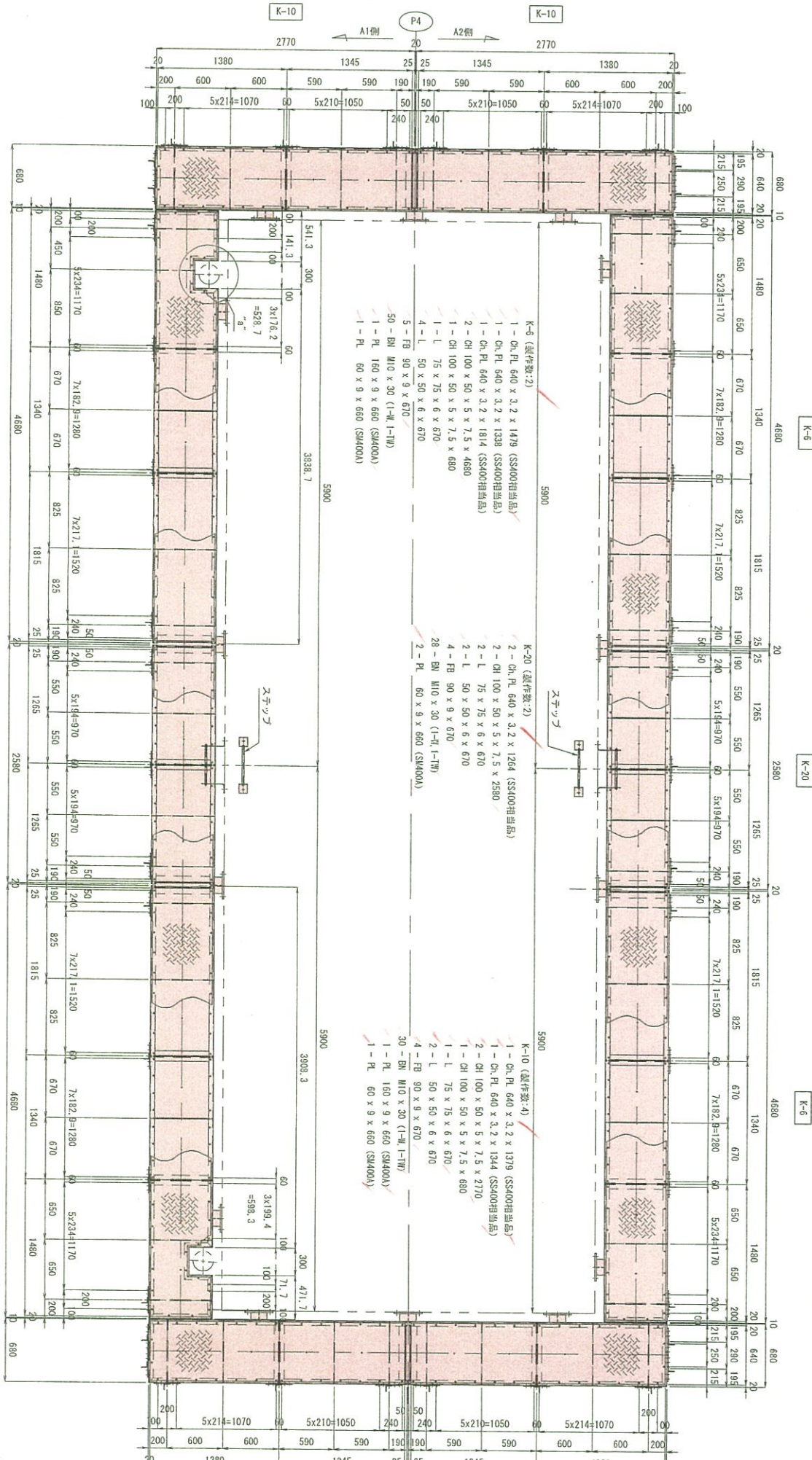
S=1:30

P4橋脚

正面図

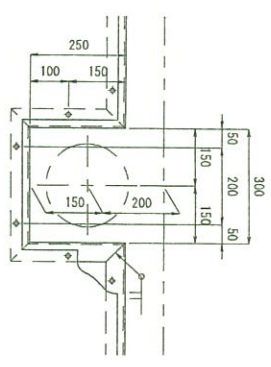


平面図

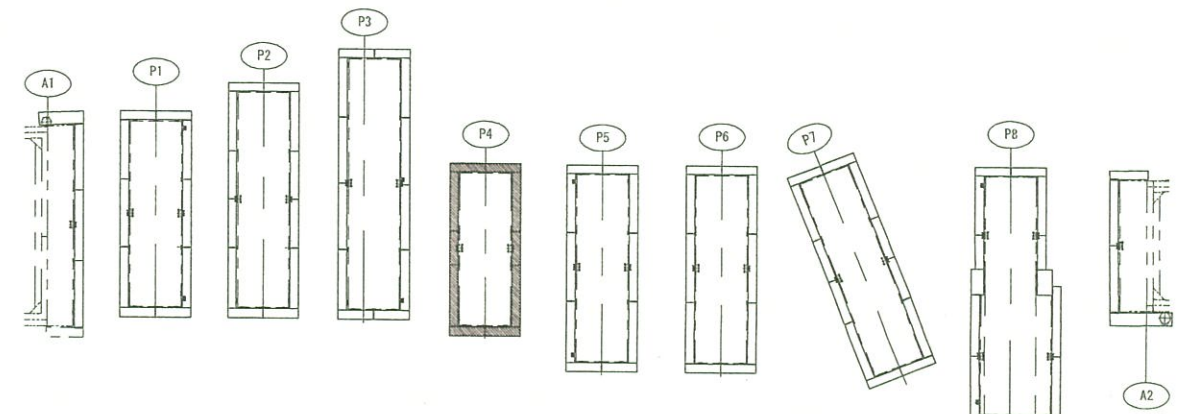


"a"部詳細

S=1:10



図例



注

1. 特殊な材料は、全てSS400とする。
2. Uボルト付きのナットは、全て締め止めナットを使用すること。
3. 鋼材は、全て溶接部付つきとする。並列の付着量は JIS B1841 H235 とする。但し、ボルト・ナットおよび母線 3.2mm 未満の鋼材は H235 とする。
4. ボルト孔は、メッキ処理を考慮し、ボルト径+3mm を標準とする。
5. 底材に腐蝕層を使用する場合は、直径10mmφ 排水孔を間隔(0.7m)程度に設置する。
6. 各図詳細は「下部工検査路(その4、16~18)」参照のこと。

実施設計

年度	平成 31年度	工事番号	第19-1320-0047号
立地	山口県	設計者	株式会社 建設事務所
道路種別	下部工検査路(その8)	監理者	建設事務所
設計者	建設事務所	設計者	建設事務所
設計者	建設事務所	設計者	建設事務所

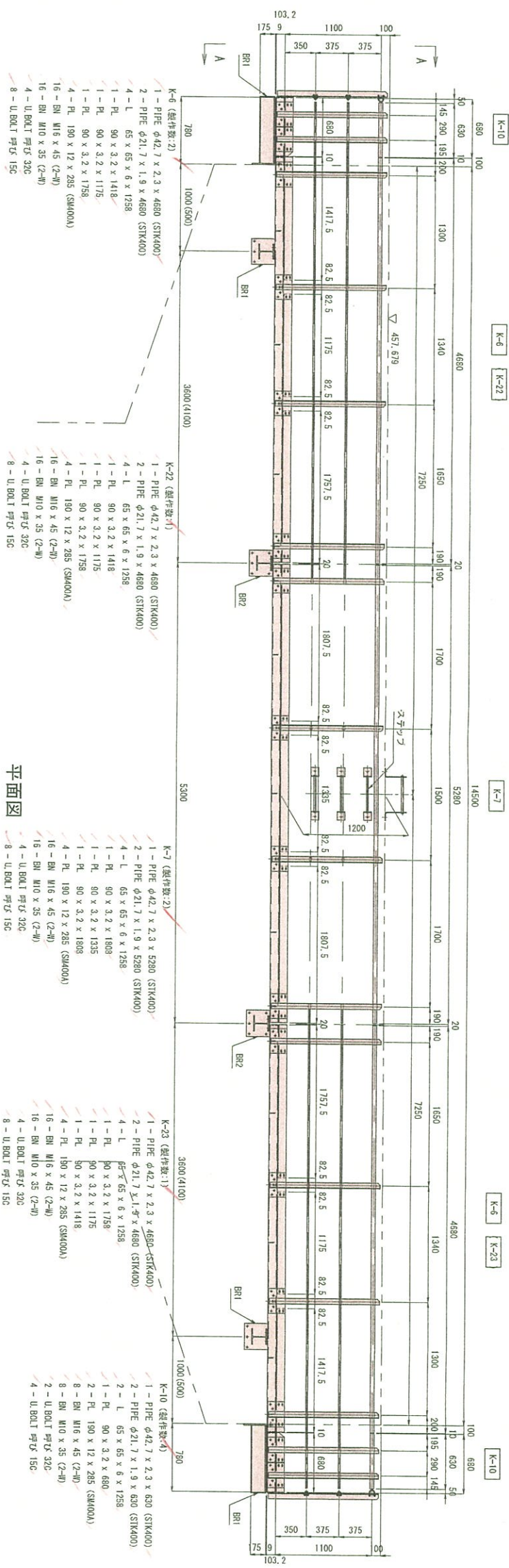
設計者	建設事務所	設計者	建設事務所
設計者	建設事務所	設計者	建設事務所
設計者	建設事務所	設計者	建設事務所
設計者	建設事務所	設計者	建設事務所

下部工検査路(その9)

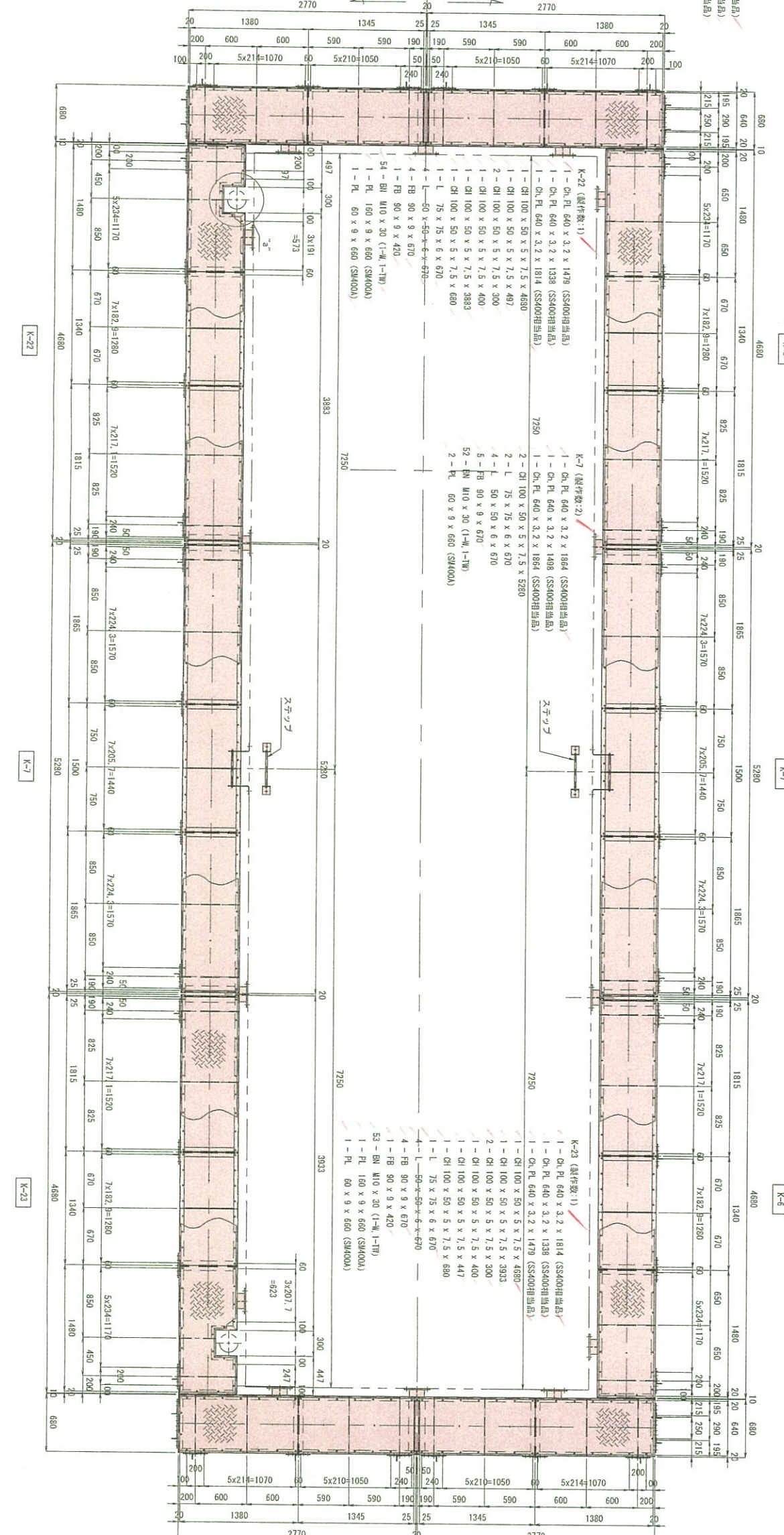
S=1:30

P5橋脚

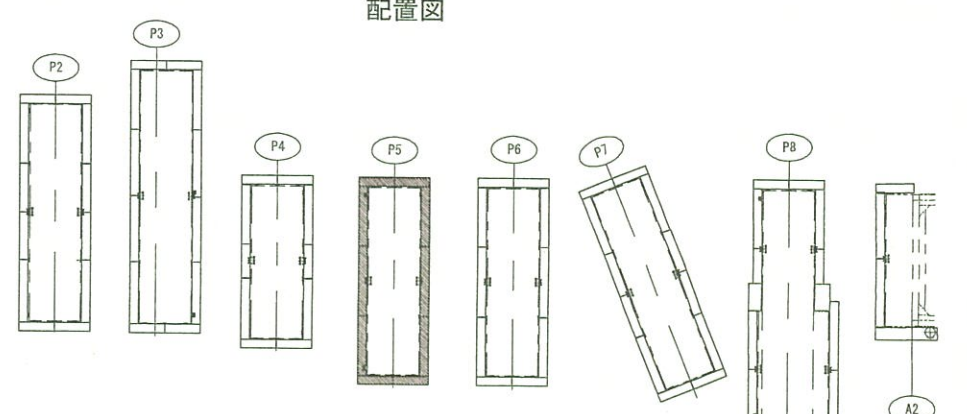
正面図



平面図



記号



注

- 特殊な材料等は、全てSS400とする。
- ボルトは、引き出しのチャートは、全て組み立てチャートを使用すること。
- 鋼材は、全て溶接部がめつきとする。
- 塗料の付着量は、JIS H8541 H8255 とする。
- 組立、ボルト・ナットは、必ずボルト・ナットと同等の材料は、H8235 とする。
- ボルトは、必ずボルト・ナットと同等の材料は、H8235 とする。
- ボルトは、必ずボルト・ナットと同等の材料は、H8235 とする。
- ボルトは、必ずボルト・ナットと同等の材料は、H8235 とする。
- ボルトは、必ずボルト・ナットと同等の材料は、H8235 とする。
- ボルトは、必ずボルト・ナットと同等の材料は、H8235 とする。

その他

- 1. 特殊な材料等は、全てSS400とする。
- 2. ボルトは、引き出しのチャートは、全て組み立てチャートを使用すること。
- 3. 鋼材は、全て溶接部がめつきとする。
- 4. 塗料の付着量は、JIS H8541 H8255 とする。
- 5. 組立、ボルト・ナットは、必ずボルト・ナットと同等の材料は、H8235 とする。
- 6. ボルトは、必ずボルト・ナットと同等の材料は、H8235 とする。

実施設計

下部工検査路(その9) 16-18

参照のこと。

年度	31年度	工事番号	第19-41320-0047号
設計者	田中 誠	監理者	佐藤 健
製図者	佐藤 健	承認者	佐藤 健
製図日	2018.10.10	製図場所	佐藤 健事務所

下部工検査路(その15)

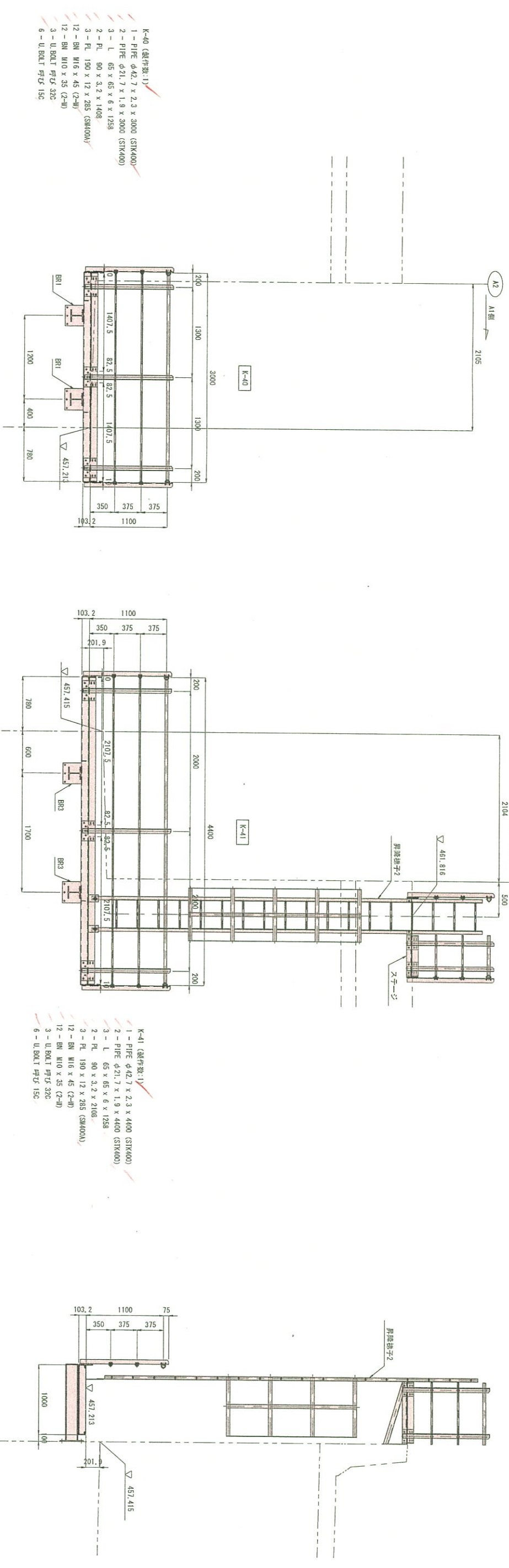
S=1:30

A2橋台

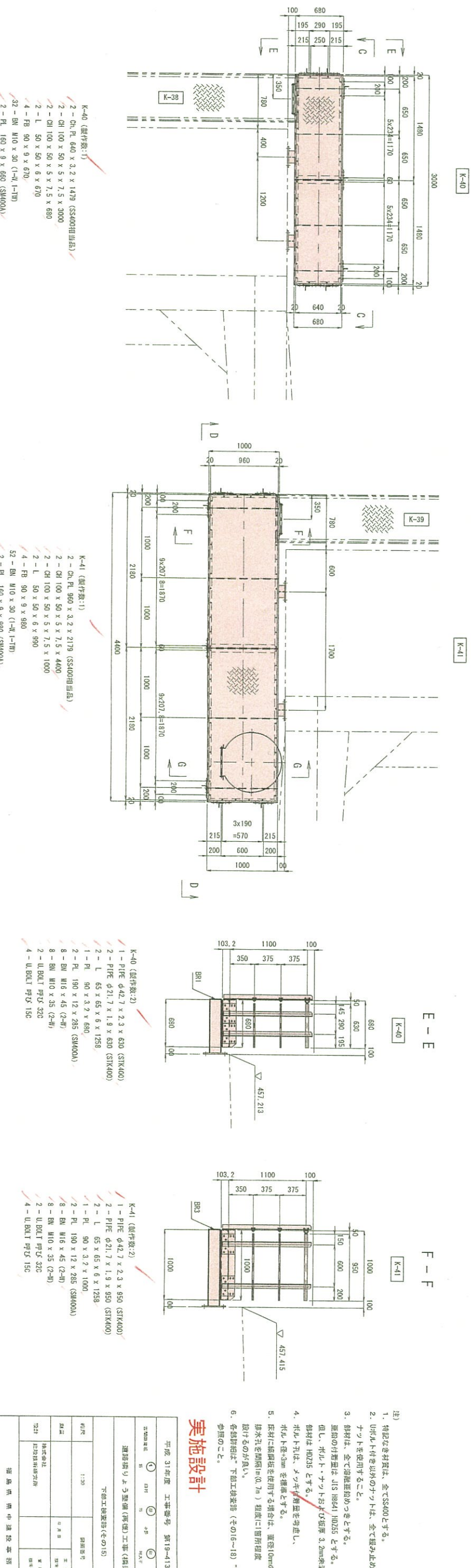
C-C

D-D

E-E



平面図

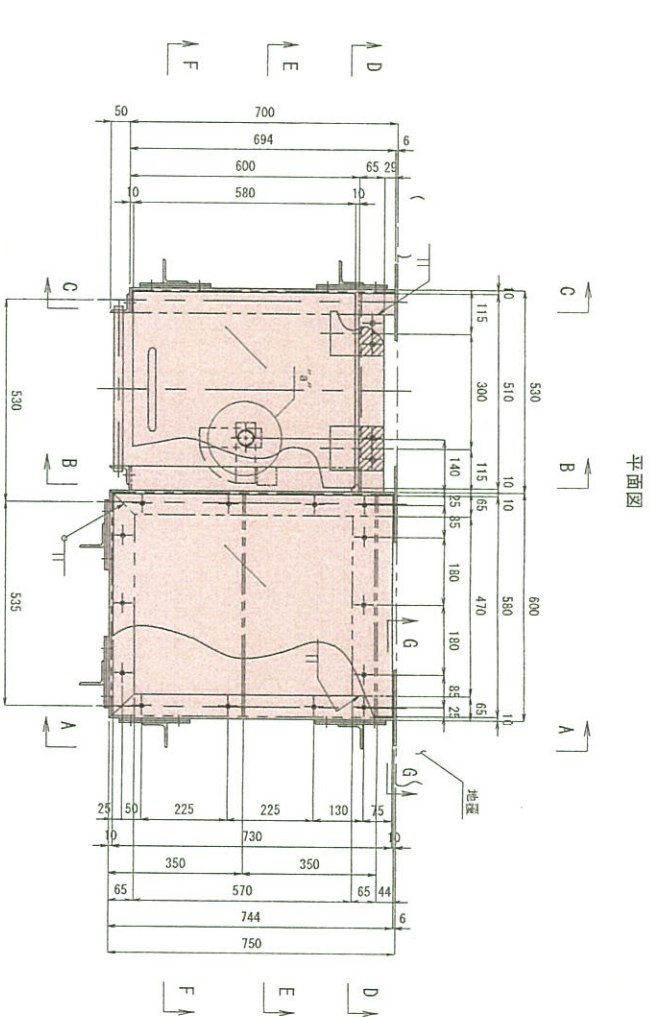


下部工検査路(その17)

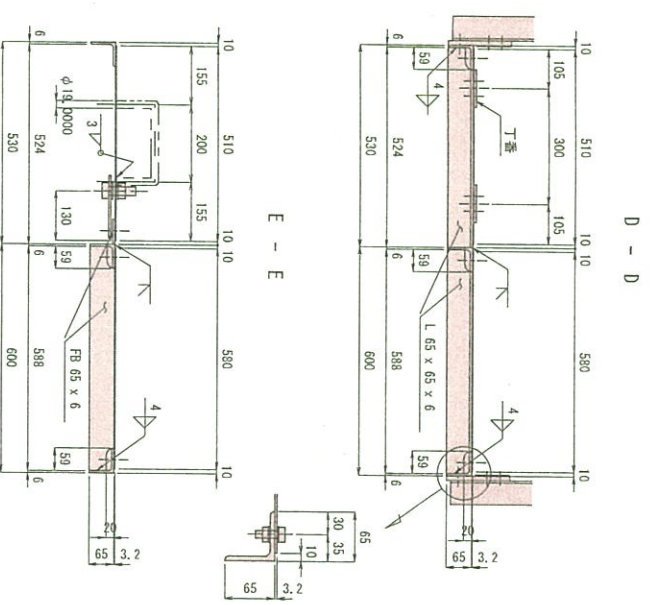
スナージ詳細

S=1:10

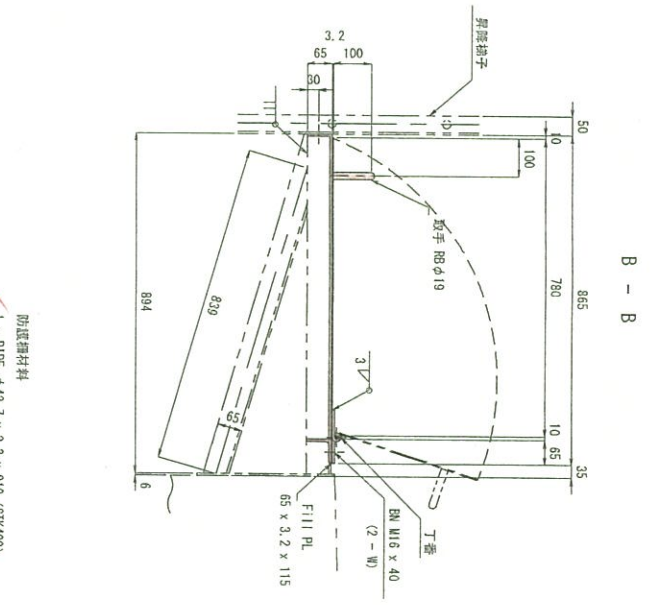
(製作数: 2)



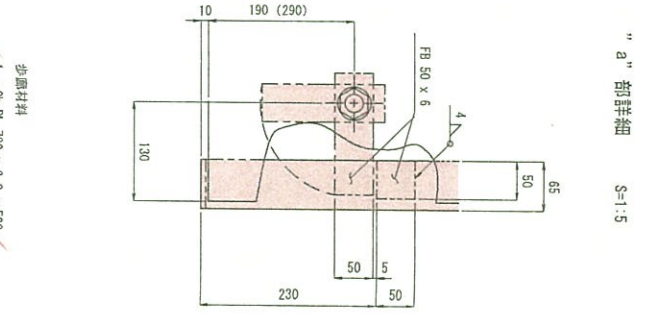
平面図



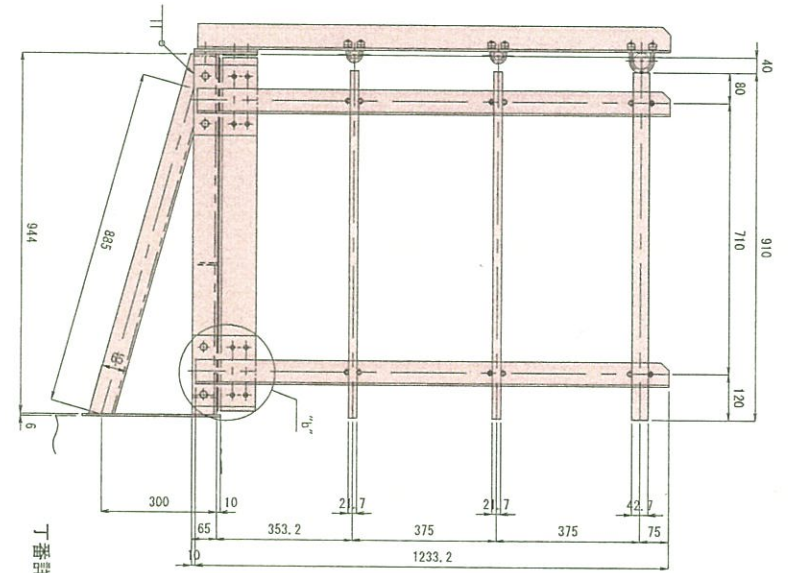
D - D



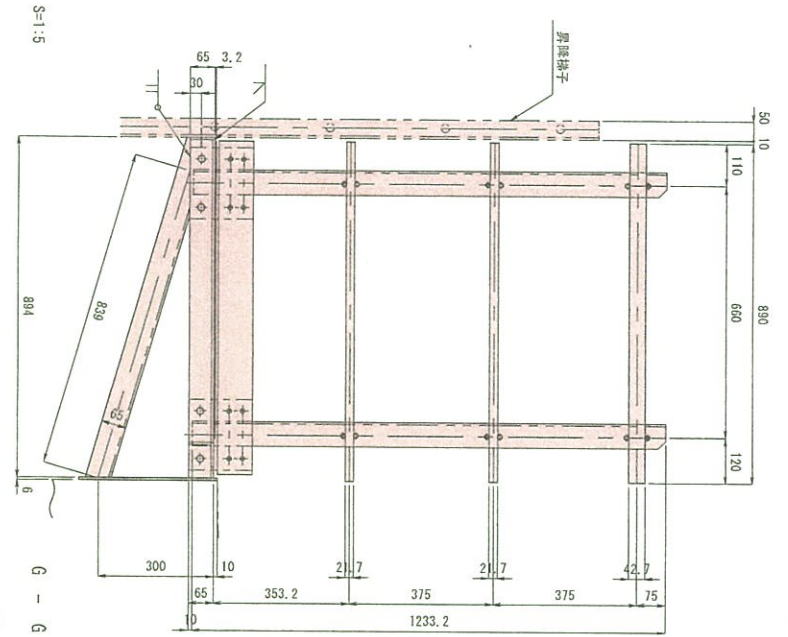
B - B



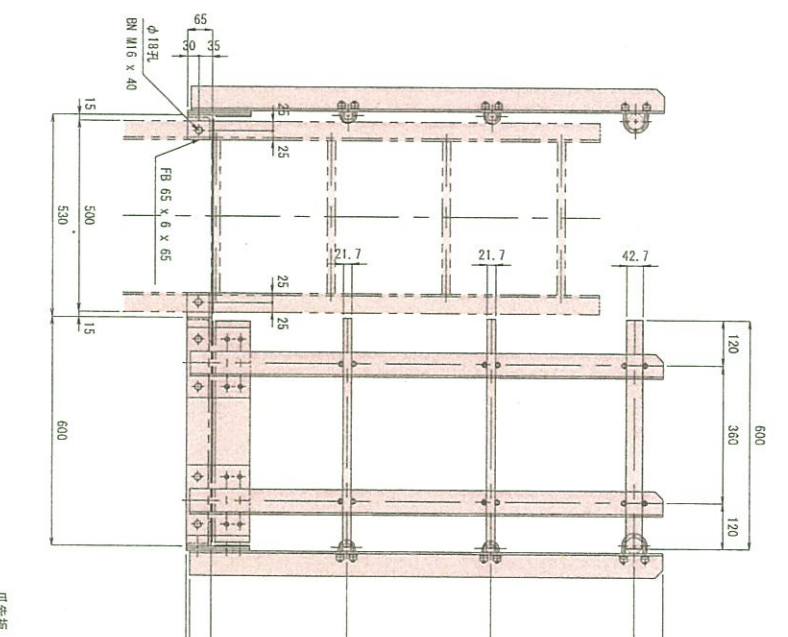
A - A



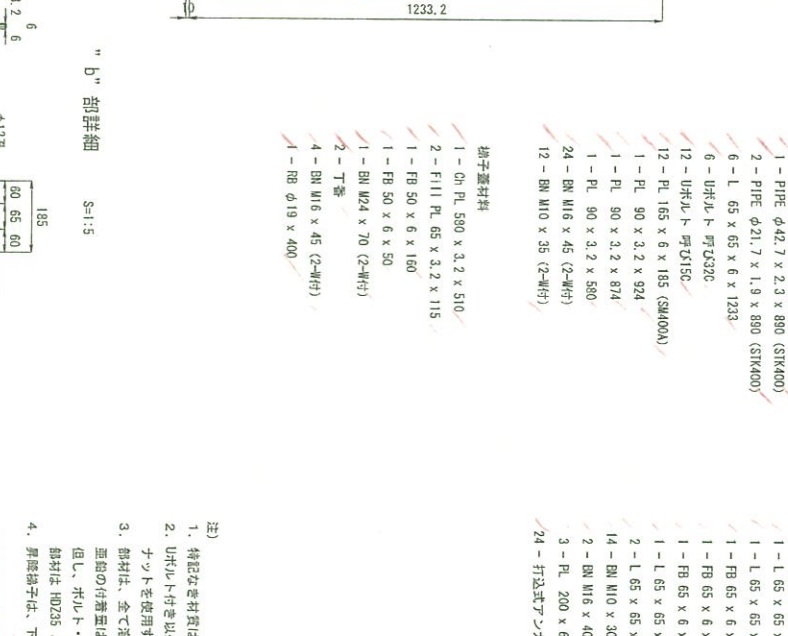
A - A



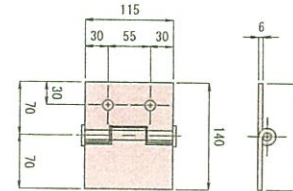
C - C



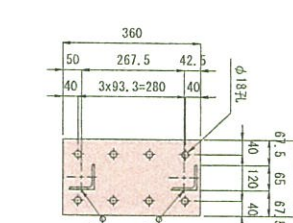
F - F



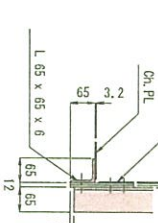
G - G



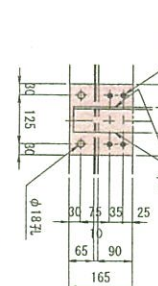
丁番詳細 S=1:5



ナット詳細 S=1:5



爪先板詳細 S=1:5



プレート詳細 S=1:5

- 鋼管材料**
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 910 (SIRK400)
 - 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 910 (SIRK400)
 - 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 600 (SIRK400)
 - 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 600 (SIRK400)
 - 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 890 (SIRK400)
 - 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 890 (SIRK400)
 - 6 - L 65 x 65 x 6 x 1233
 - 6 - Uボルト 呼びJIS32C
 - 12 - Uボルト 呼びJIS32C
 - 12 - PL 165 x 6 x 185 (SMA400)
 - 1 - PL 90 x 3.2 x 924
 - 1 - PL 90 x 3.2 x 874
 - 1 - PL 90 x 3.2 x 580
 - 24 - BM W16 x 45 (2-割付)
 - 12 - BM W10 x 35 (2-割付)
- 歩留材料**
- 1 - Ch PL 200 x 3.2 x 580
 - 2 - L 65 x 65 x 6 x 744
 - 1 - L 65 x 65 x 6 x 600
 - 1 - L 65 x 65 x 6 x 588
 - 1 - L 65 x 65 x 6 x 524
 - 1 - L 65 x 65 x 6 x 688
 - 1 - F8 65 x 6 x 659
 - 1 - F8 65 x 6 x 659
 - 1 - F8 65 x 6 x 65
 - 2 - L 65 x 65 x 6 x 979
 - 2 - L 65 x 65 x 6 x 931
 - 14 - BM W10 x 30 (2-割付)
 - 2 - BM W16 x 40 (2-割付)
 - 3 - PL 200 x 6 x 340 (SMA400)
 - 24 - 打込式ソケット W16 x 100
- ボルト材料**
- 1 - Ch PL 500 x 3.2 x 510
 - 2 - F111 PL 65 x 3.2 x 115
 - 1 - F8 50 x 6 x 160
 - 1 - F8 50 x 6 x 50
 - 1 - BM W24 x 70 (2-割付)
 - 2 - 丁番
 - 4 - BM W16 x 45 (2-割付)
 - 4 - BM φ19 x 400

- (注)
1. 特記なき材料は、全てSMA400とする。
 2. Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
 3. 鋼材は、全て溶接継ぎあてとする。但し、ボルト・ナットおよび厚さ 3.2mm未満の鋼材は、HD235とする。
 4. 鋼管継ぎ目中、下部工業測候所後継作のこと。

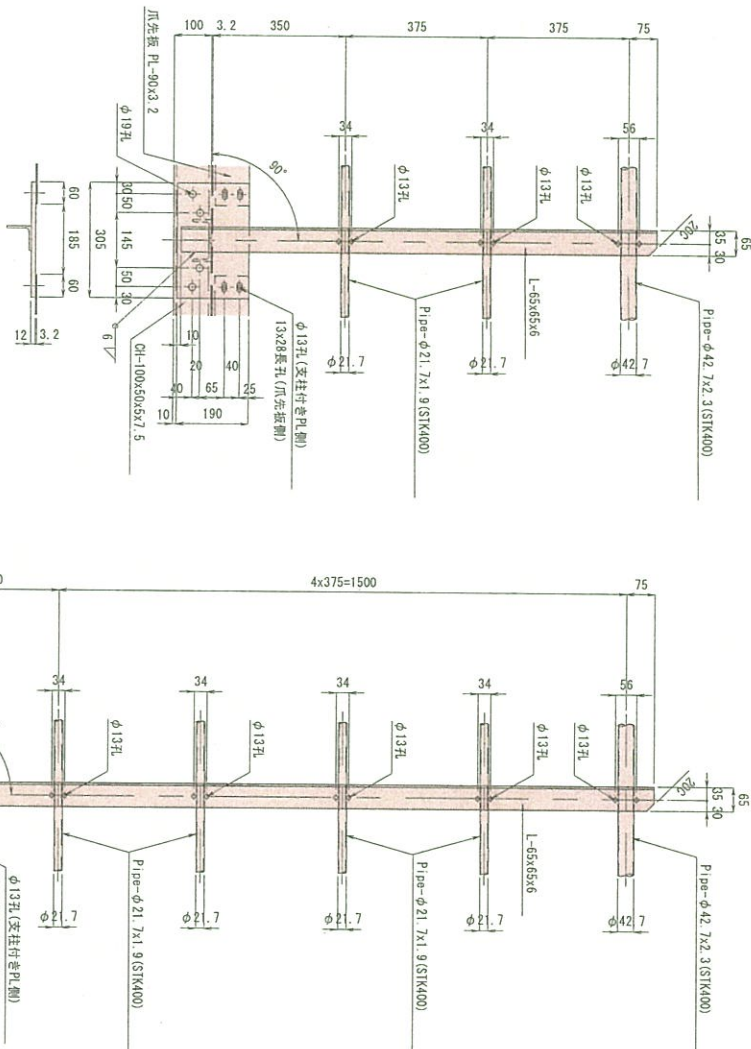
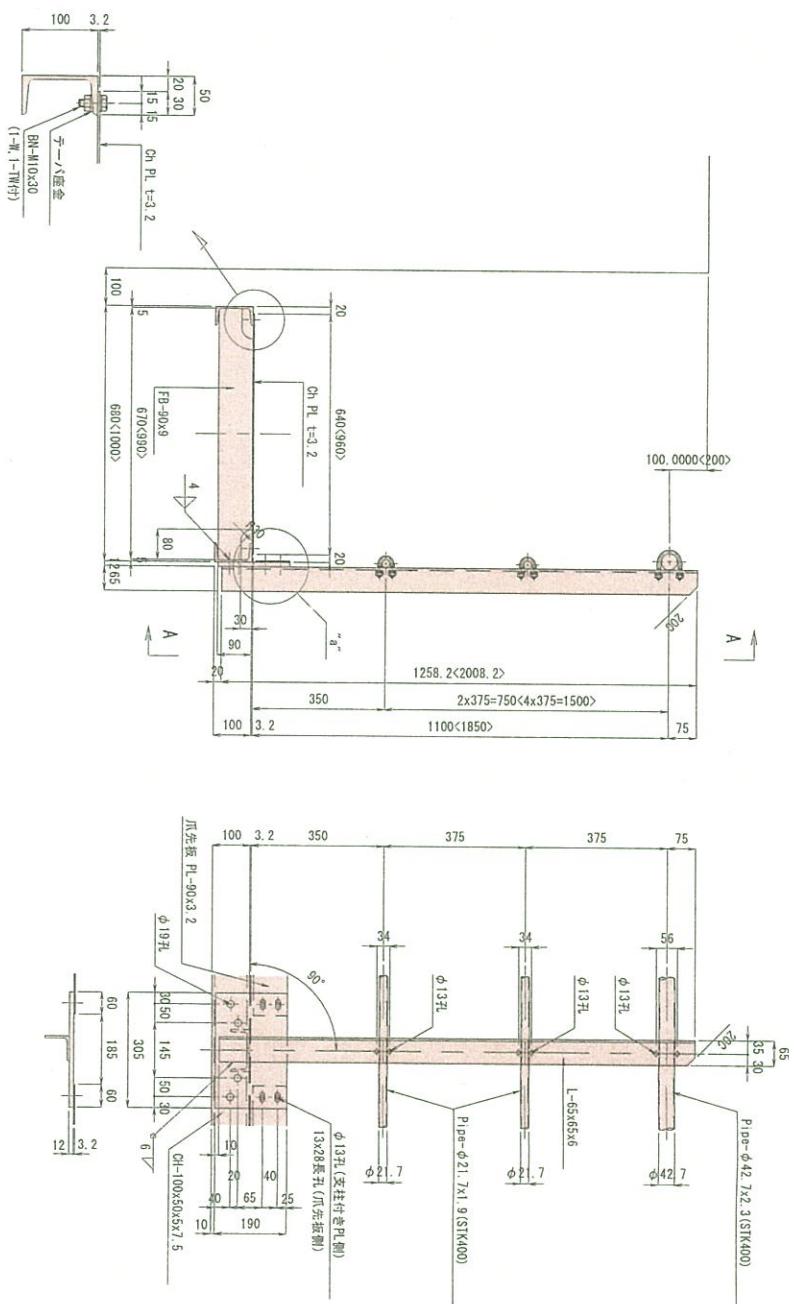
実施設計

年度	31年度	工事番号	第19-41320-0047号
支分	1110	図面番号	414 / 409
設計	1:10	作成	佐藤 誠
校核		確認	佐藤 誠
2221	2221	2221	2221

運送機りより要領(運送)工事(橋梁上部)

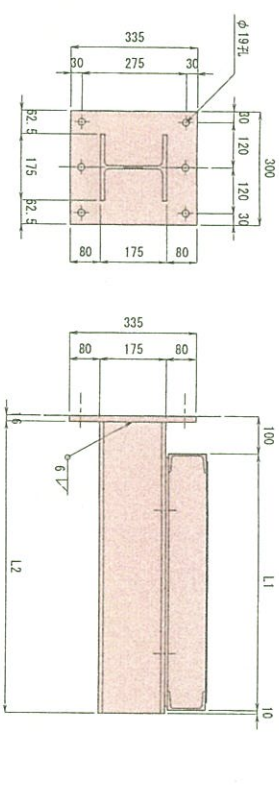
下部工検査路(その17)

福島県 県中建設事務所



受台詳細

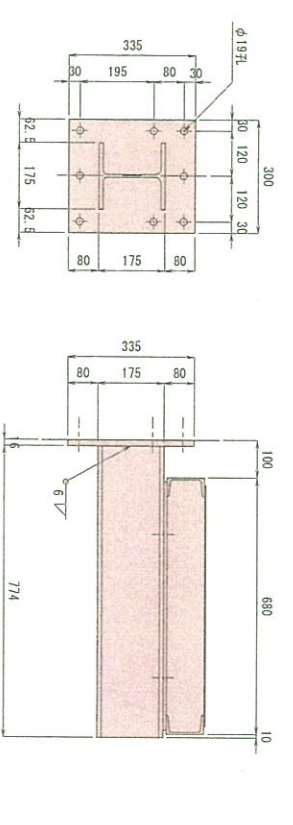
BRn (製作数:n)



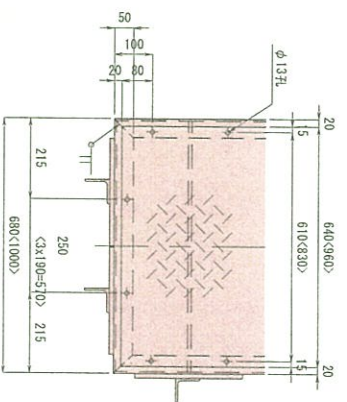
- 1-H 175x175x7.5x11x7.1
- 1-PL 335x16200(SM400A)
- 4-RN M16S50(2-用付)
- φ-打込ボルト付 M16x125

BR1	L1	L2	L3	81	n
BR1	680	774	380	774	76
BR2	1000	1094	700	1094	4
BR4	980	1074	680	1074	2
BR5	1190	1284	890	1284	2

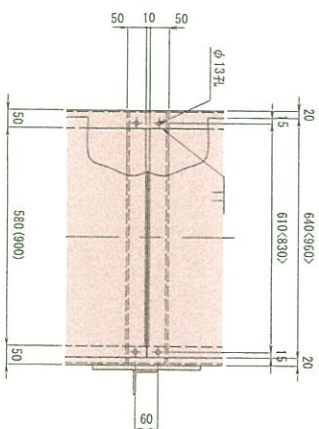
BR2 (製作数:59)



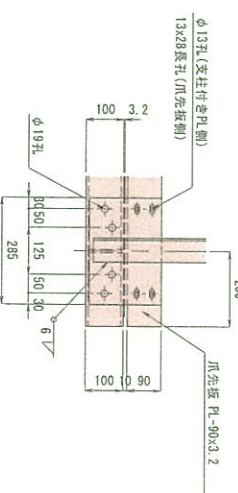
歩廊端部詳細



Ch, PL分割部詳細



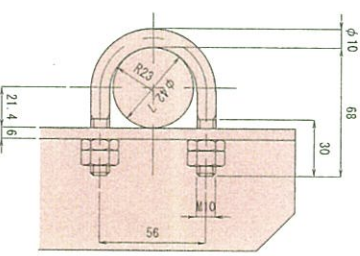
端支柱部



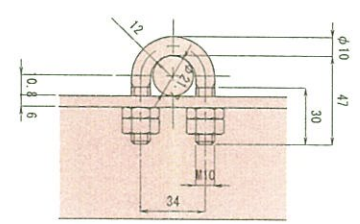
Uボルト詳細

S=1:2

Uボルト 呼びJ32 (C形)

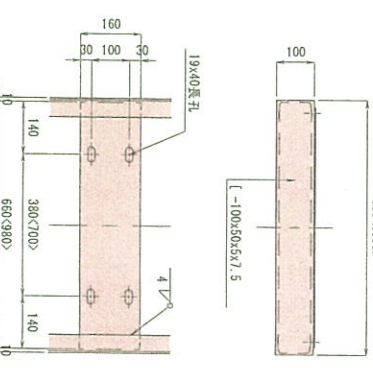


Uボルト 呼びJ15 (C形)

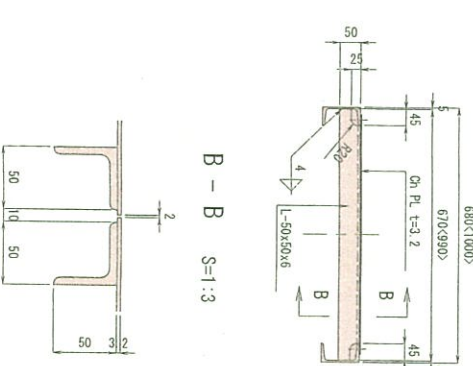


実施設計

1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. Uボルトは、付着以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
3. 部材は、全て溶接継ぎ手とする。産品の付帯量は JIS H6641 H0755 とする。但し、ボルト・ナットおよび厚板 3.2mm未満の 4. < > 内寸法は、橋台昇降機子部検査路歩廊機。

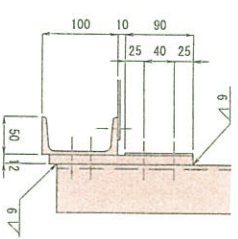


B-B S=1:3



"a"部詳細

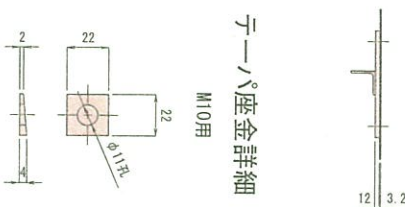
S=1:5



テーパー座金詳細

M10用

S=1:2

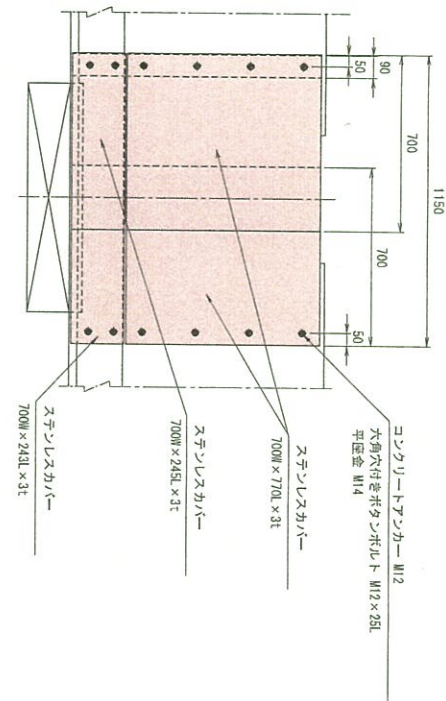
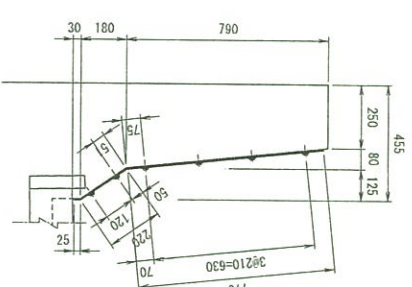
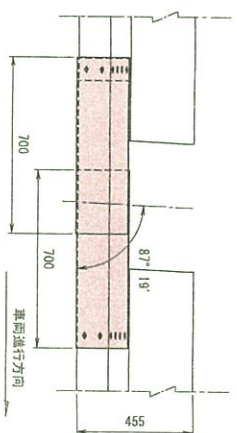


平成 31年度 工事番号	第19-41320-004号
建設年度	2019年度
建設内容	下部工検査路(その18)
設計者	橋台昇降機子部検査路歩廊機
監理者	橋台昇降機子部検査路歩廊機
製作者	橋台昇降機子部検査路歩廊機

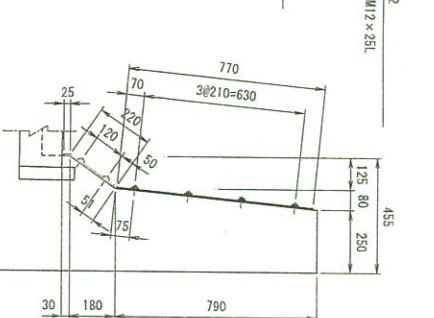
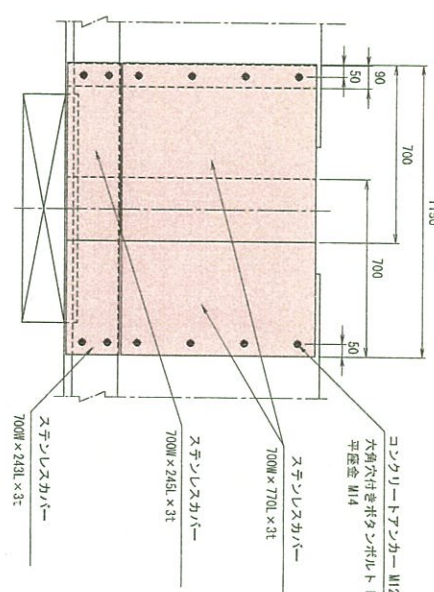
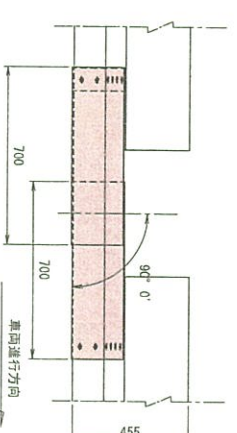
製作者	橋台昇降機子部検査路歩廊機
製作者	橋台昇降機子部検査路歩廊機
製作者	橋台昇降機子部検査路歩廊機

伸縮装置(その2) (地震部)

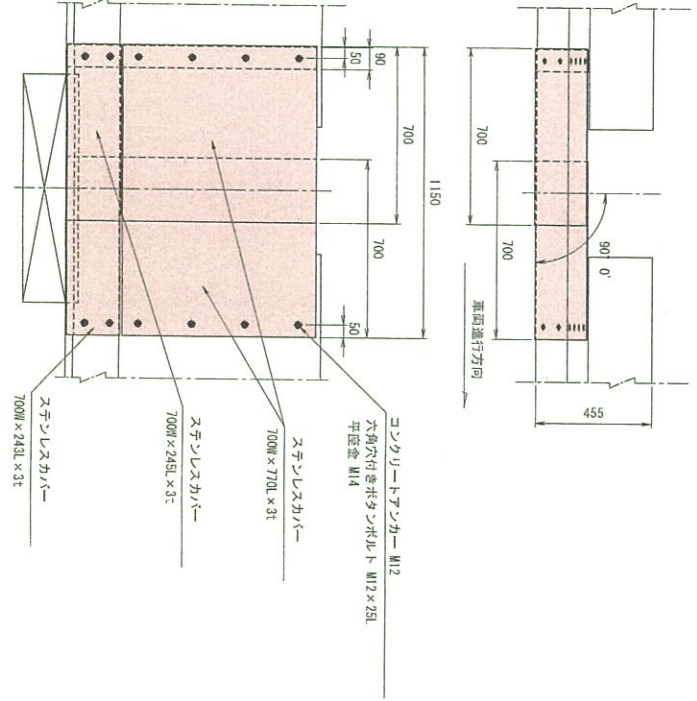
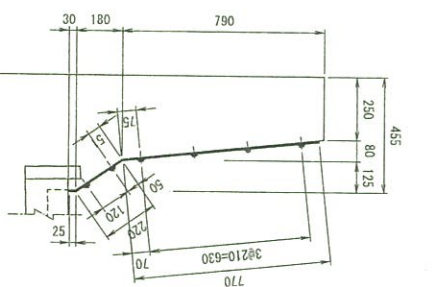
A1 左地震部詳細図
(A-A 矢視) S=1/15



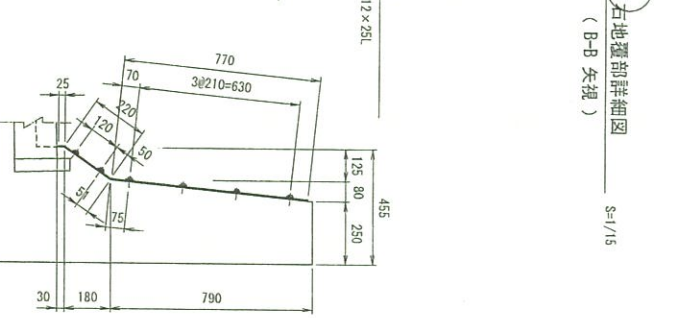
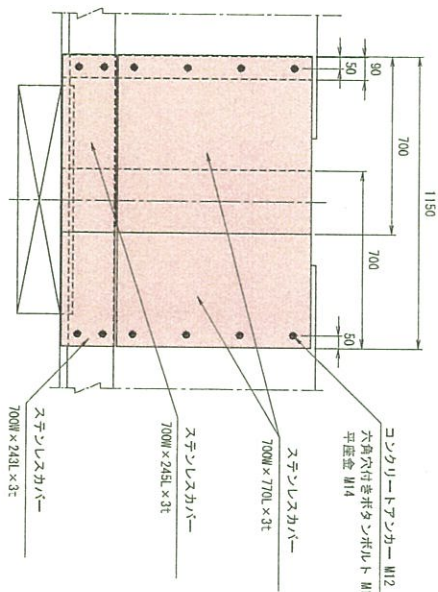
A1 右地震部詳細図
(B-B 矢視) S=1/15



A2 左地震部詳細図
(A-A 矢視) S=1/15



A2 右地震部詳細図
(B-B 矢視) S=1/15



実施設計

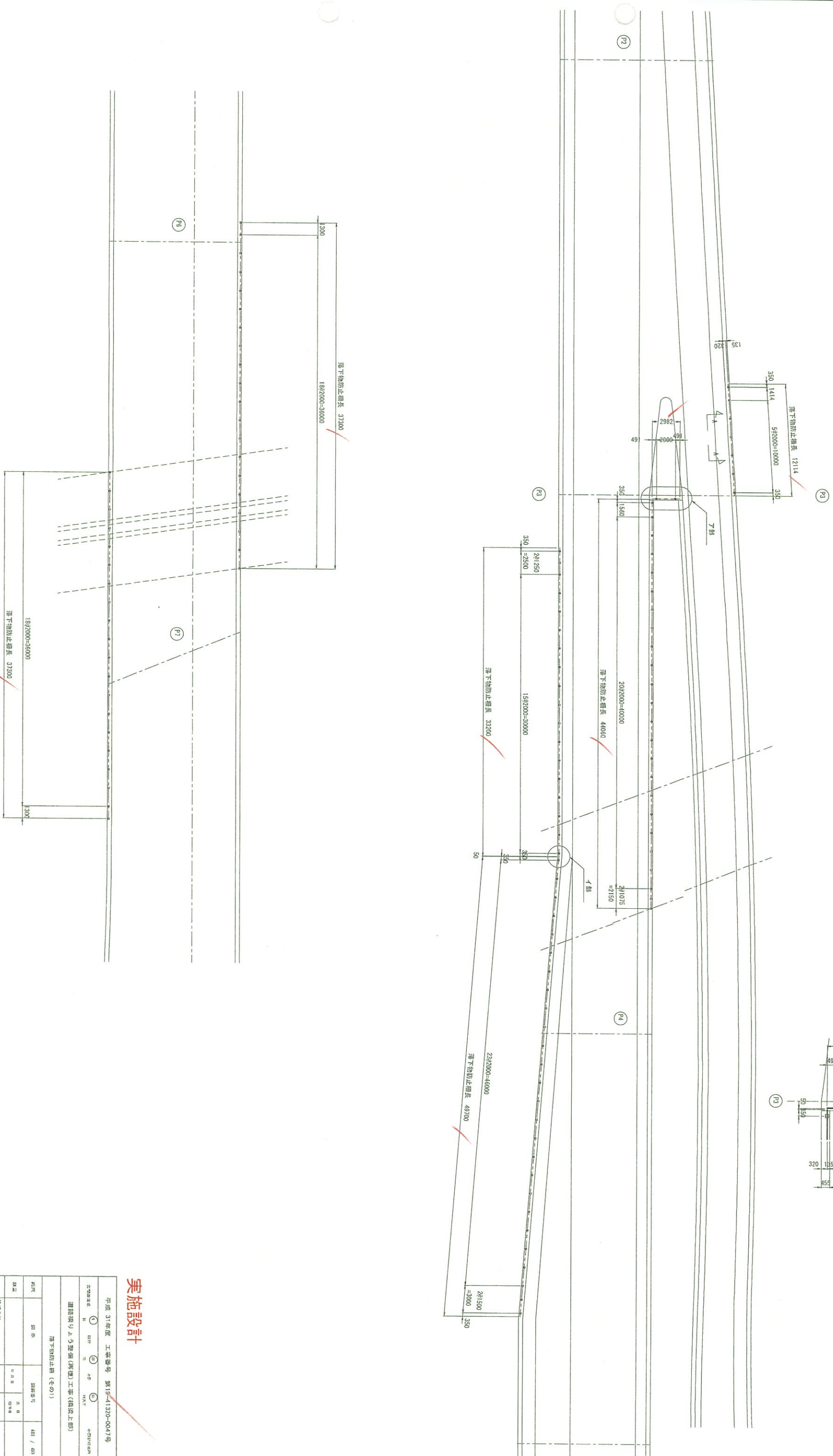
平成 31 年度 工事番号 第19-41320-0047号	
① 設計	② 監理
③ 監理	④ 監理
建設課より工事(橋梁上部)	
種別建設(その2)	
図名	図番
54 伸縮装置	437 / 439
株式会社	〒100-0001
建設技術研究所	東京都千代田区
〒100-0001	千代田区
福島県 県中建設事務所	

落下物防止柵 (その1)

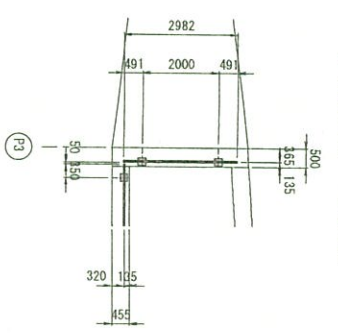
H=1000

平面図 S=1:200

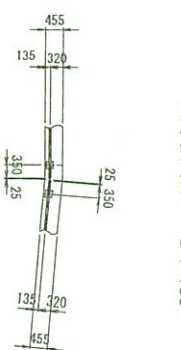
(寸法線はアッカー中心線上で実長を示す)



ア部詳細 S=1:100



イ部詳細 S=1:100

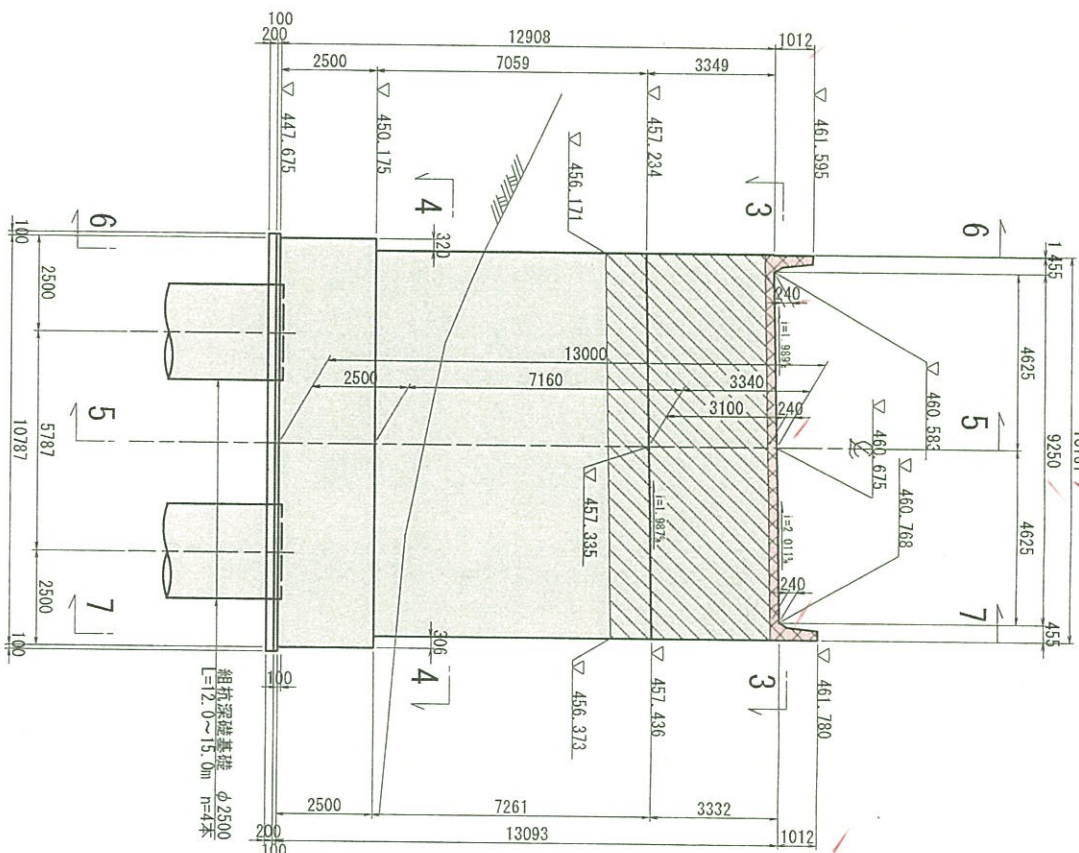


実施設計

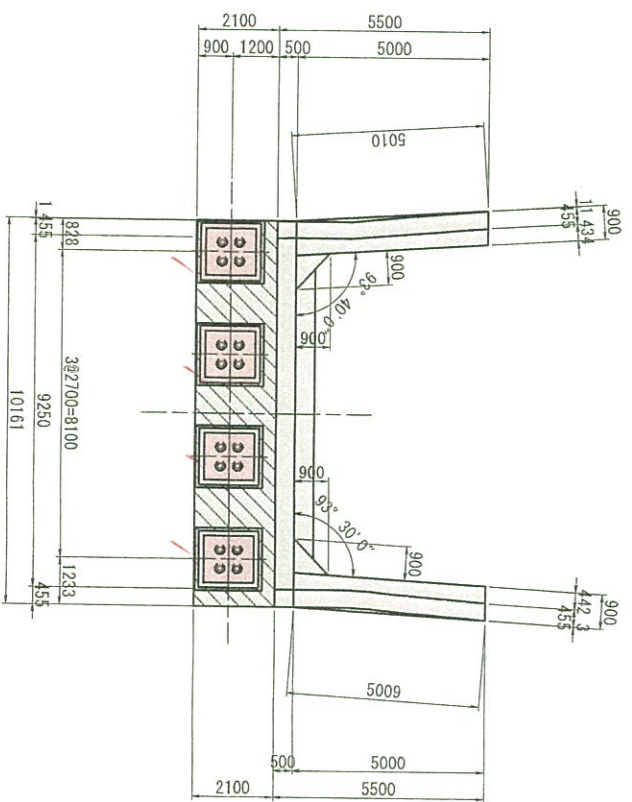
平成 31 年度 工事番号 第19-41320-0047号		設計 監理 監査	
1	2	3	4
建設機上り工事(橋梁上部)			
落下物防止柵 (その1)			
材料	品名	数量	44 / 43
規格	仕様	単位	
株式会社			
設計 監理 監査			
福島県 県中建設事務所			

A2橋台構造図(その1) S=1:100

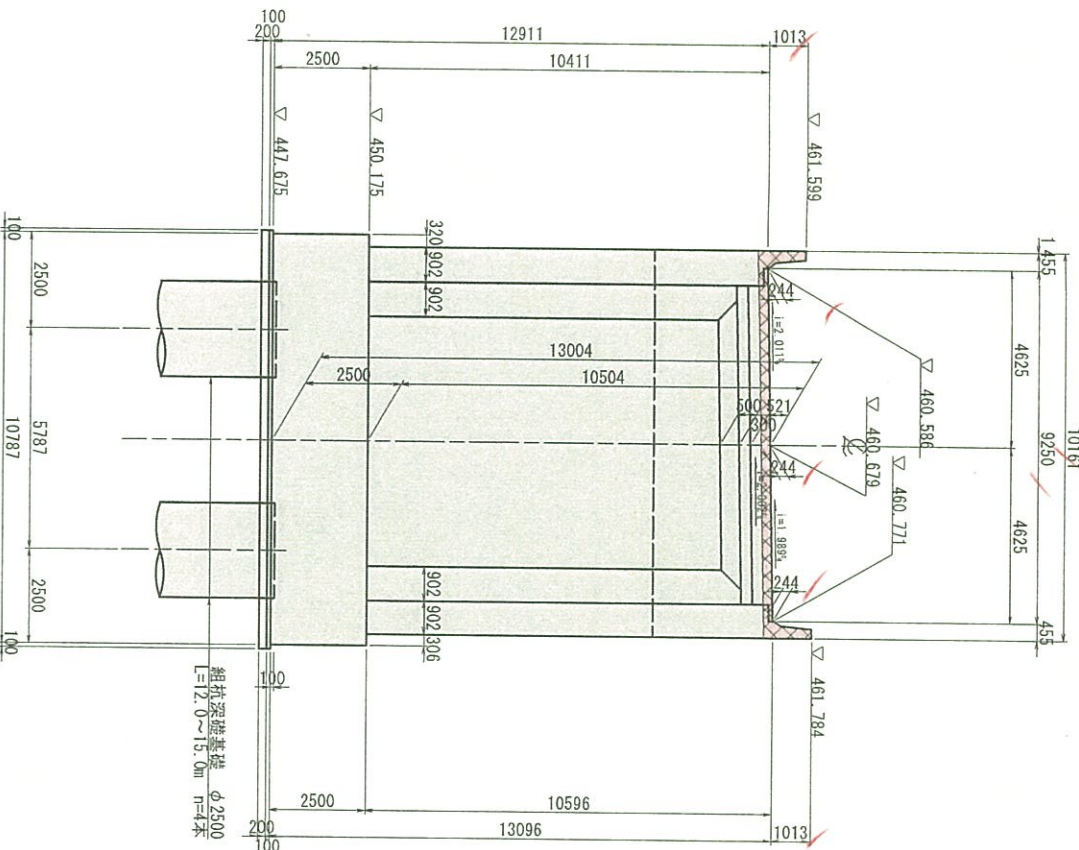
1-1



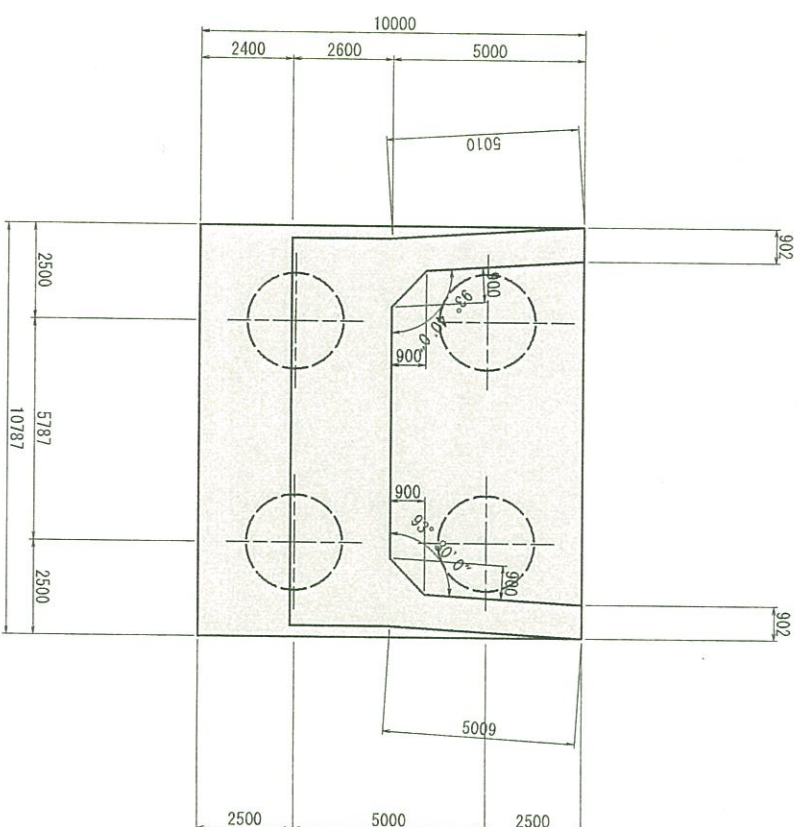
3-3



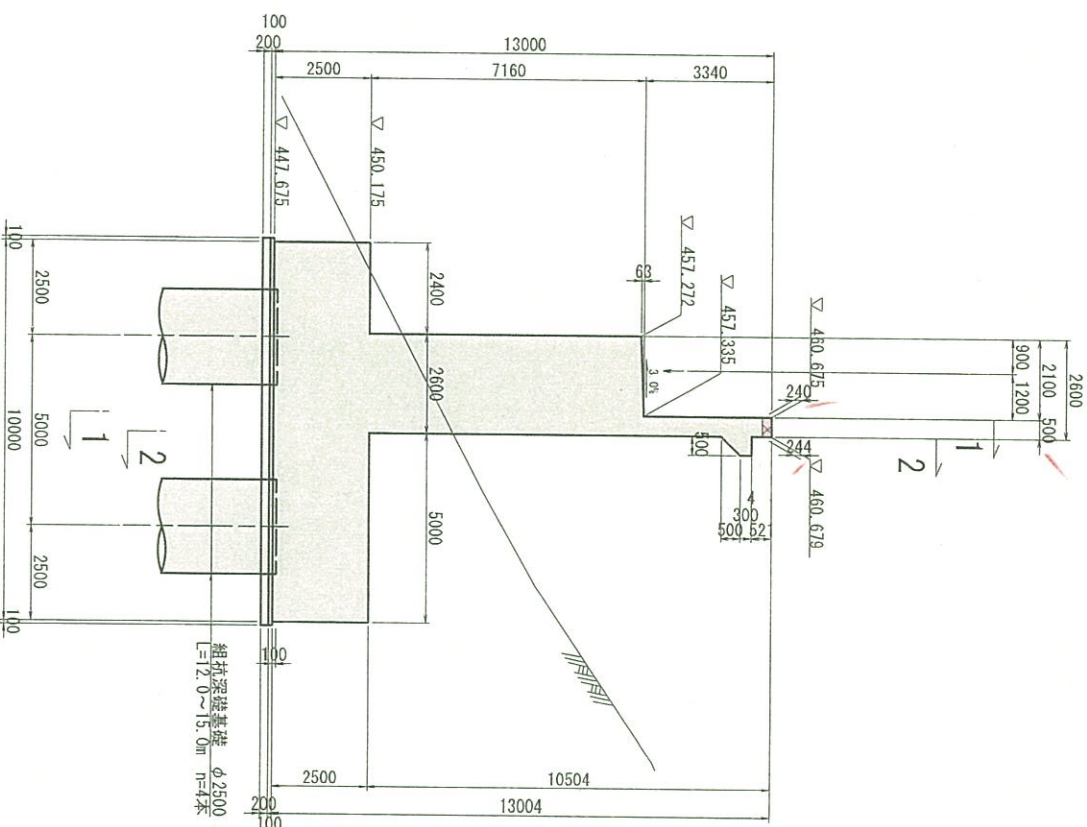
2-2



4-4

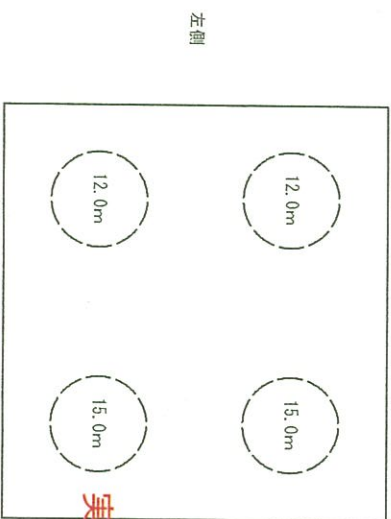


5-5



杭配置図

背面側



前面側

実施設計

右側

使用材料	コンクリート	鉄筋
躯体	$\sigma_{ck}=24\text{N}/\text{mm}^2$	SD345
組杭深礎基礎	$\sigma_{ck}=24\text{N}/\text{mm}^2$	SD345

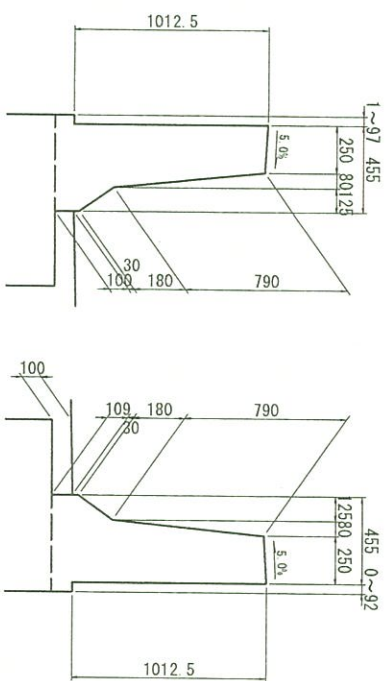
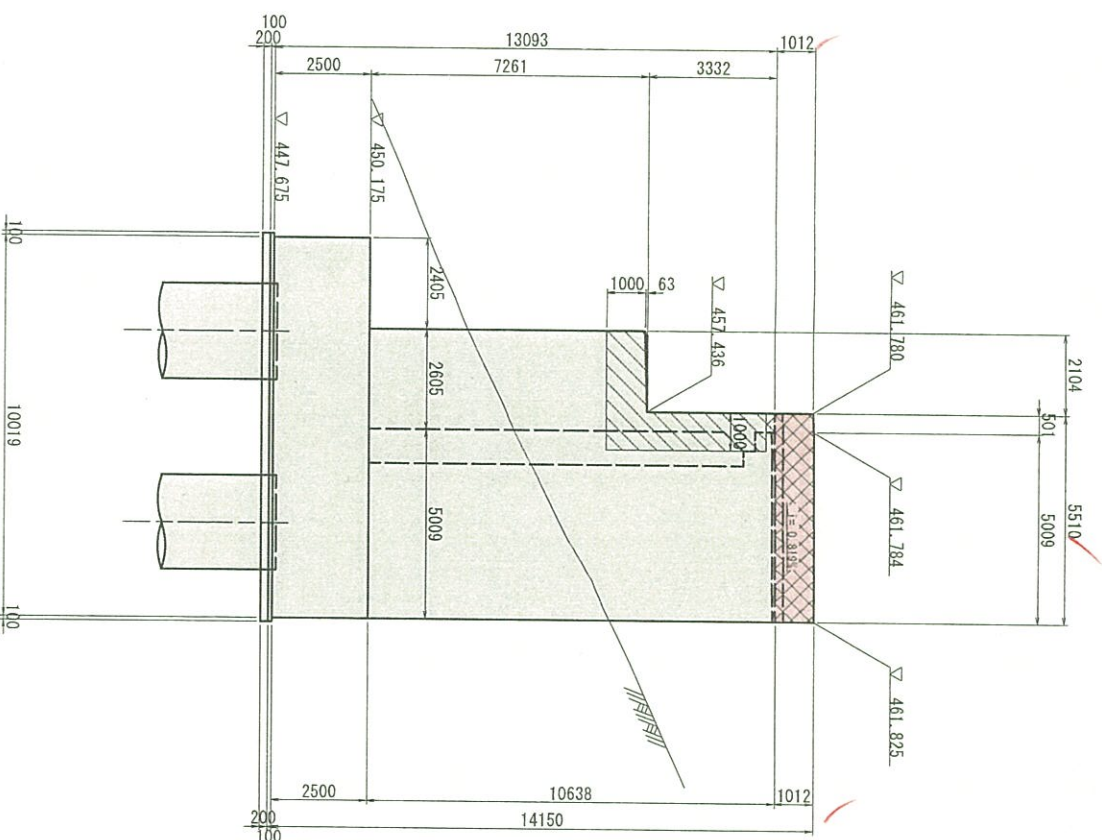
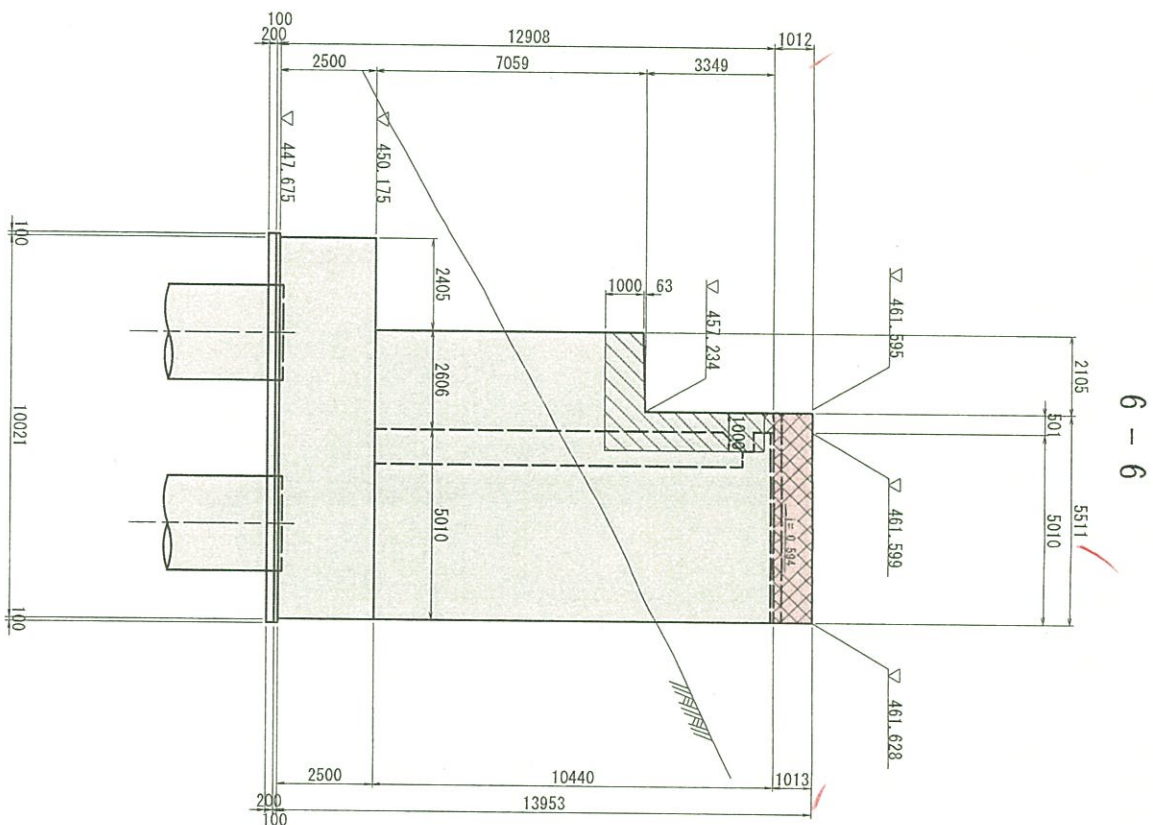
平成 31年度 工事番号 第19-41320-0047号

設計	建設技術研究所
監理	建設技術研究所
監造	建設技術研究所
検査	建設技術研究所
竣工	建設技術研究所
完成	建設技術研究所
竣工	建設技術研究所
完成	建設技術研究所

A2橋台構造図(その1)			
図尺	図示	図面番号	414 410
設計	建設技術研究所	監理	建設技術研究所
監造	建設技術研究所	監造	建設技術研究所
検査	建設技術研究所	検査	建設技術研究所
竣工	建設技術研究所	竣工	建設技術研究所
完成	建設技術研究所	完成	建設技術研究所
竣工	建設技術研究所	竣工	建設技術研究所
完成	建設技術研究所	完成	建設技術研究所

A2橋台構造図(その2) S=1:100

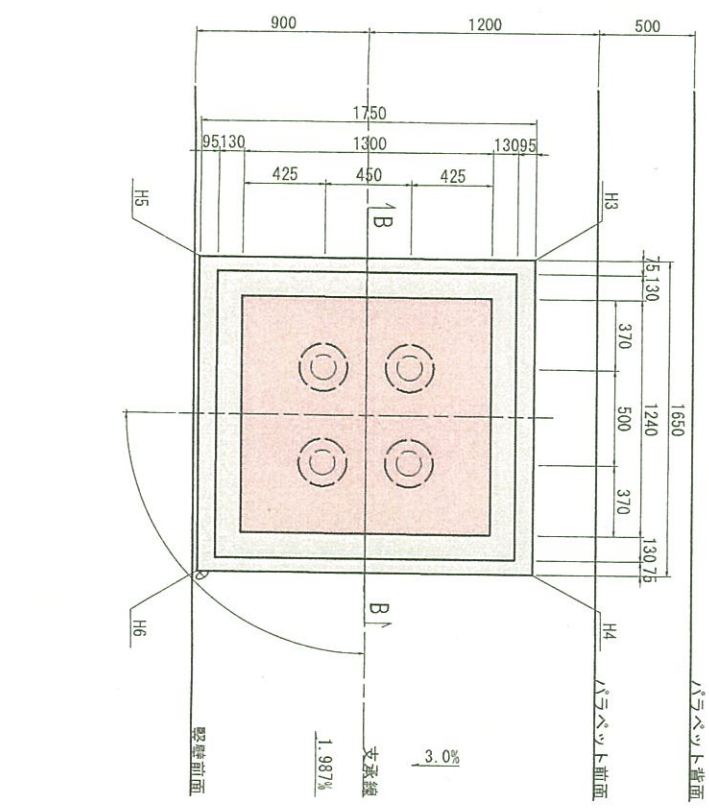
7-7



壁高欄詳細図 S=1:20

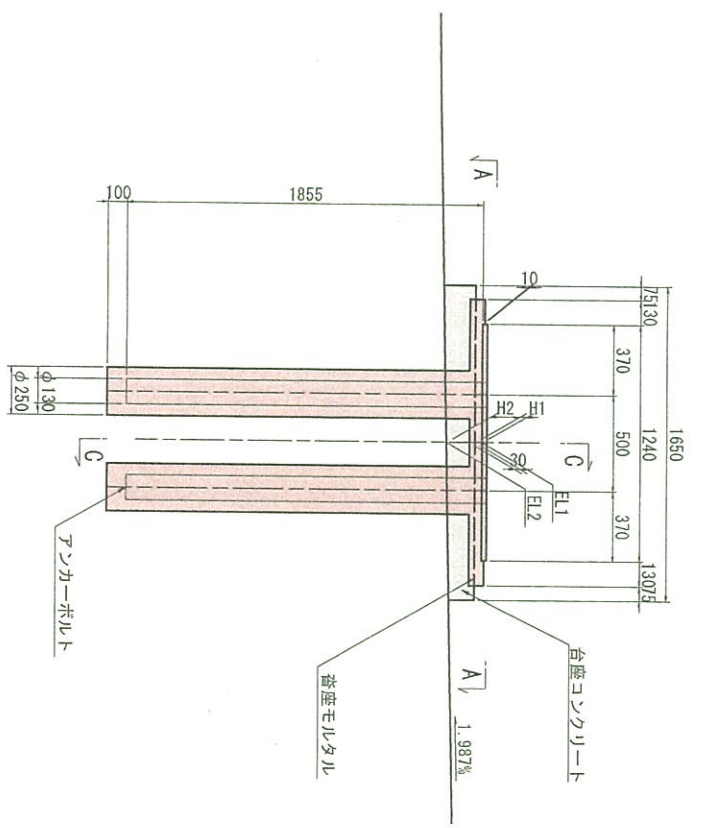
		A2橋台				単位: m
		65	66	67	68	
▽計画面高 EL	460.582	460.636	460.690	460.744		
鋪装厚	0.080	0.080	0.080	0.080		
場所打ち床版	0.230	0.230	0.230	0.230		
ハッチ	0.080	0.080	0.080	0.080		
上ラジソウエア	2.300	2.300	2.300	2.300		
下ラジソウ	0.017	0.017	0.017	0.018		
ソールプレート	0.036	0.036	0.036	0.036		
支 承 高	0.439	0.439	0.439	0.439		
▽支承下面高 EL1	457.400	457.454	457.508	457.561		
モルタル高 H1	0.036	0.036	0.036	0.036		
台座高 H2	0.150	0.150	0.150	0.150		
" H3	0.140	0.140	0.140	0.140		
" H4	0.107	0.107	0.107	0.107		
" H5	0.193	0.193	0.193	0.193		
" H6	0.160	0.160	0.160	0.160		
▽支承線橋空面高 EL2	457.214	457.268	457.322	457.375		
設置角度 θ	90° 8' 49"	90° 8' 49"	90° 8' 49"	90° 8' 49"		

A-A

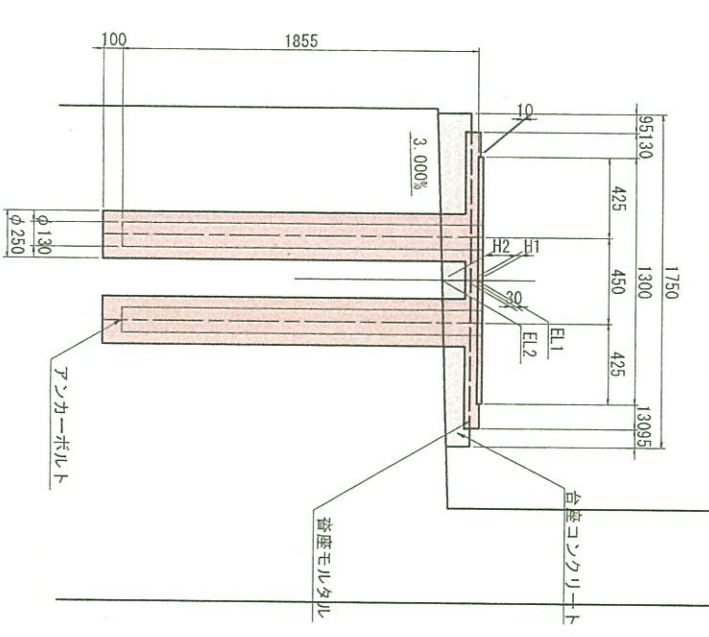


支承詳細図 S=1:20

B-B



C-C



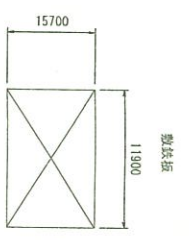
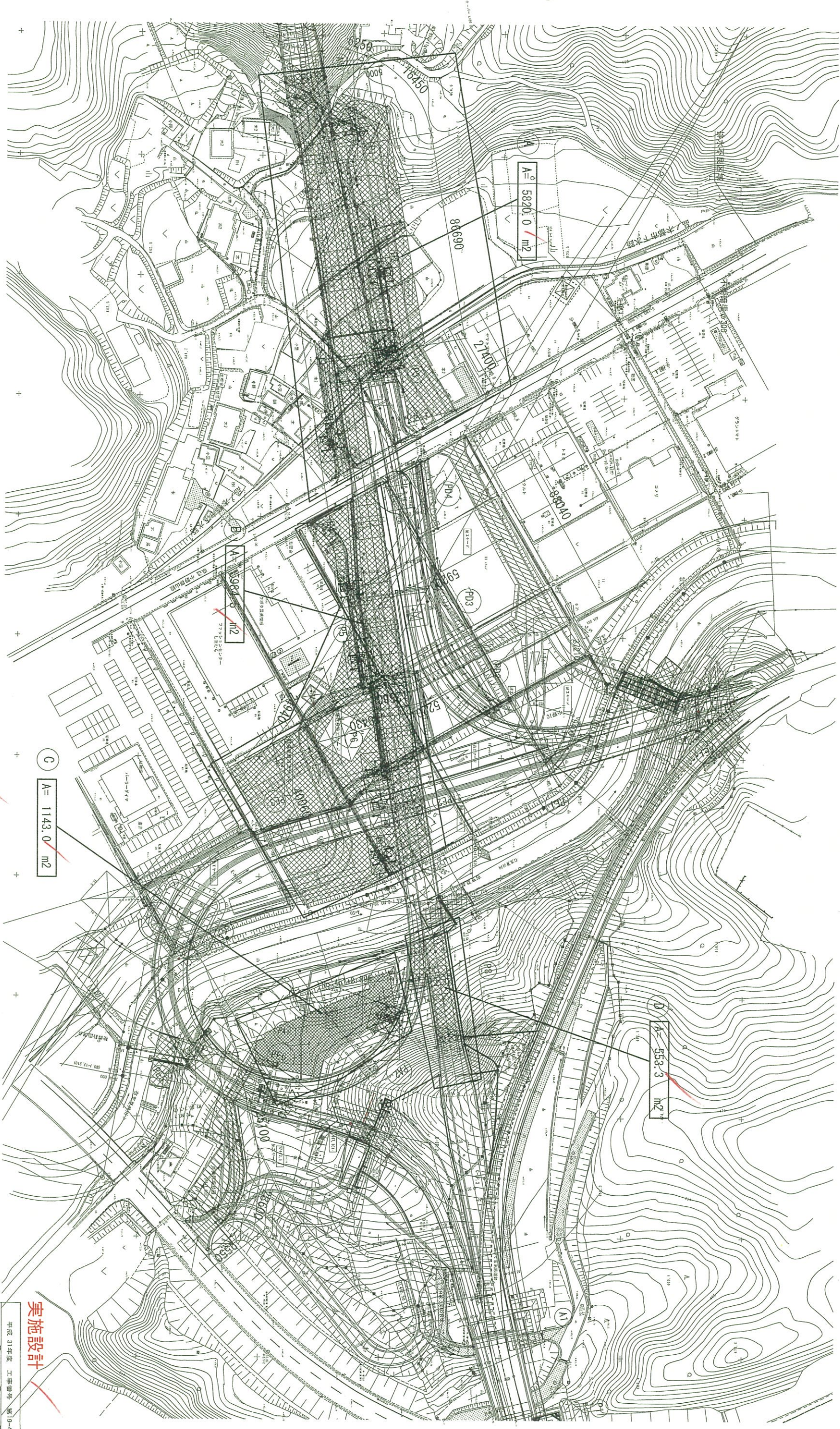
実施設計

平成 31年度 工事番号	第18-41320-0047号
道路種別	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺
建設会社	株式会社 建設研究所
設計	建設研究所 (〒10-1320-xxxx)
設計者	福島 果 栗 中 建設事務所

上部工架設図 (案) (その4)

S=1:800

7号橋工事用道路・施工ヤード平面図



ハッチング部面積 (施工ヤード面積)

実施設計

平成 31年度 工事番号 第10-A1320-0041号		42190104	
立地	①	②	③
運送機より土を搬入(築地)工事(橋梁上部)			
上野工務局(案)(その4)			
図名	図号	図面番号	403 / 408
図種	作成	承認	
作成者	作成日	承認者	
作成場所	作成日	承認者	
福島県 県中建設事務所			